

別添1



農林水産省

総務省承認 No. 23512
承認期限 平成16年3月31日まで

## 平成15年 食品流通段階別価格形成調査 青果物小売段階経費調査票

この調査は、農林水産省が統計報告調整法第4条第1項の規定に基づき総務省の承認を受けた承認統計として実施するものです。  
また、この調査票は統計を作成するためのみ使用するもので、課税など統計以外の目的に使うことは絶対にありませんので、ありのままをご記入くださるようお願いいたします。

局・取りまとめセンター	
-------------	--

調 査 店 舗	(会社名)		
	(店舗名)		
店 舗 所 在 地			
担当者氏名・連絡先	氏 名	Tel	- -

### I 経営概況 (平成15年直近の決算期間(1年間)の状況について記入してください。)

店舗の経営組織(該当を○で囲む。)	①個人    ②有限会社    ③株式会社    ④その他の法人	
店舗の種類(該当を○で囲む。)	①普通店舗    ②スーパー    ③小売市場内    ④その他	
直 近 の 決 算 期 間	年 月 ~ 年 月	
売 場 面 積 ・ 面 積 割 合	㎡ (野菜 %、果実 %、その他 %)	
管 理 ( 事 務 所 ) 施 設	独 立 ・ 店 舗 に 併 置	
配 送 施 設	㎡   独 立 ・ 店 舗 に 併 置	
倉 庫 施 設	㎡   独 立 ・ 店 舗 に 併 置	
仕入市場名(主に青果物を仕入れる市場)		
青果物の仕入の方法 (主として該当するもの1つを○で囲む。その他の場合は具体的な仕入方法を記入してください。)	買参人として ・ 仲卸人から ・ 産地から直接 その他 ( )	
売 買 参 加 者 交 付 金	(円)	
雇 用	常 雇	人
	臨 時 雇 ・ 日 雇	人

注：「雇用」欄には、青果物の小売に関係する店舗、管理施設、倉庫施設等の全ての従業者について、以下の内容にそって人数を小数第1位まで記入してください。(例えば、1人のアルバイトを半年間雇用した場合は、このアルバイトは0.5人と計上してください。)  
「常雇」とは、雇用期間の有無にかかわらず、雇用契約期間が1年以上の者をいいます。  
「臨時雇」とは、雇用契約期間が1ヶ月以上、1年未満の者をいいます。  
「日雇」とは、雇用契約期間が1ヶ月未満の者をいいます。

## II 販売費及び一般管理費

(事業決算書を基に平成15年直近の決算期間(1年間)の経費金額について記入してください。)

勘定科目	平成15年直近(1年間)の 経費金額 (円)
① 給料手当	
② 支払地代	
③ 賃借料	
④ 包装材料費	
⑤ 消耗品	
⑥ 保管料	
⑦ 車両燃料費	
⑧ 支払運賃	
⑨ 修繕費	
⑩ 損害保険料	
⑪ 取引通信費	
⑫ 取引交通費	
⑬ 広告宣伝費	
⑭ 接待交際費	
⑮ 水道光熱費	
⑯ 福利厚生費	
⑰ 減価償却費	
⑱ 商品廃棄処分費	
⑲ 租税及び負担金	
⑳ 支払利子	
㉑ 雑費	
㉒ 経費合計	

### 【費目の説明】

- ① 給料手当 : 従業員給料及び事務員給料(アルバイト等を含む。)、通勤手当、賞与など、役員給料手当(店主及び家族の給料を含む。)、退職給与引当金繰入など(役員賞与を含む。)
- ② 支払地代 : 店舗、倉庫などの敷地を借り入れている場合に支払った地代
- ③ 賃借料 : 店舗、倉庫、車庫、機器、コンピュータなどの賃借料
- ④ 包装材料費 : 包装代、紙・ビニール袋、ひも、テープなどの包装材料費
- ⑤ 消耗品 : 事務用品、作業服、耐用年数1年未満の備品
- ⑥ 保管料 : 商品の保管のために支払った費用
- ⑦ 車両燃料費 : ガソリン代、オイル代など
- ⑧ 支払運賃 : 鉄道、運送会社などへ支払った支払運賃
- ⑨ 修繕費 : 店舗、倉庫、車両、備品などに要した通常の修繕費、また車検に要した費用
- ⑩ 損害保険料 : 火災保険料、自動車保険料(自賠責保険料、任意加入保険料)など
- ⑪ 取引通信費 : 電話代、電報代、切手、はがき代など
- ⑫ 取引交通費 : 交通費、旅費
- ⑬ 広告宣伝費 : 折り込み広告、スタンプ、福引券の費用など
- ⑭ 接待交際費 : 仕入先、得意先などを接待した飲食費や慶弔見舞金など
- ⑮ 水道光熱費 : 電気、ガス、水道代やその他の燃料費
- ⑯ 福利厚生費 : 健康保険料、失業保険料などの法定福利費のうち店主の負担額、店員の慰安などの厚生費、店員に係る慶弔見舞金
- ⑰ 減価償却費 : 建物、冷蔵庫等、機器及び車両設備等営業用の固定資産に対する減価償却費
- ⑱ 商品廃棄処分費 : 商品の仕入減耗及び販売残等に関する廃棄処理費
- ⑲ 租税及び負担金 : 固定資産税、事業税、自動車税、収入印紙代、組合費など(所得税、法人税、住民税は含めない。)
- ⑳ 支払利子 : 借入金の支払利子及び手形の割引料
- ㉑ 雑費 : 税理士への謝金、寄付金など上記以外のその他の経費

㉒ ①～㉑の合計金額に一致します。

### Ⅲ 店舗等の固定資産

固定資産額について記入してください。店舗、管理施設及び倉庫等の全ての償却資産を対象として平成15年直近の決算期間（1年間）の「期首現在価」を記入してください。

土地は、施設の敷地及び駐車場のうち所有地について、課税対象となった固定資産評価額を記入してください。

管理施設、倉庫等（配送施設を含む。）、土地が複数店舗の共有資産の場合は、調査店舗の総販売額割合から負担額を記入してください。

青果物の負担割合は、倉庫等及び土地について、青果物の使用面積割合を記入してください。

区分	施設			土地 (円)
	建物・構築物・機械・装置等の固定資産(円)	店舗	管理施設	
調査店舗				
うち、青果物の負担割合			( ) (%)	( ) (%)

### Ⅳ 管理施設、配送施設及び倉庫施設の経費

管理施設、配送施設及び倉庫施設を保有している場合（「Ⅰ経営概況」に記載）で、店舗内の経費と決算がそれぞれ独立している場合は、平成15年直近の決算期間（1年間）の経費と調査対象施設の青果物の負担割合を記入してください。

管理施設、配送施設、倉庫施設が複数店舗の共有資産の場合は、調査店舗の総販売額割合から負担額を記入してください。

青果物の負担割合は、配送施設及び倉庫施設について、青果物の使用面積割合を記入してください。

区分	項目	平成15年直近(1年間)の経費金額(円)	青果物の負担割合(%)
	管理施設経費		
	配送施設経費		
	倉庫施設経費		

### Ⅴ 仕入金額、販売金額(平成15年直近の決算期間(1年間))

#### 1 仕入金額及び販売金額を記入してください。

(買掛未払金は仕入金額に、売掛未収金は販売金額に計上してください。)

合計欄には、店舗で取り扱った商品の全体について、総仕入金額と総販売金額を記入してください。また、店舗で取り扱った生鮮青果物（輸入青果物を含める。）の仕入金額と販売金額について、青果物計、野菜計、果実計欄にそれぞれ記入してください。

区分	項目	仕入金額(円)	販売金額(円)
合	計		
	青果物計		
	野菜計		
	果実計		

2 国産野菜のうち、以下の品目の仕入金額、販売金額、仕入金額のうち販売できなかった金額の割合を記入してください。(輸入野菜は除く。)

(買掛未払金は仕入金額に、売掛未収金は販売金額に計上してください。)

区 分 \ 項 目	仕 入 金 額 (円)	仕入金額のうち、販売できなかった金額の割合(%)	販 売 金 額 (円)
だ い こ ん			
に ん じ ん			
は く さ い			
キ ャ ベ ツ			
ほ う れ ん そ う			
ね ぎ			
な す			
ト マ ト			
き ゆ う り			
ピ ー マ ン			
さ と い も			
た ま ね ぎ			
レ タ ス			
ば れ い し ょ			
ア ス パ ラ ガ ス			
か ぼ ち ゃ			
ブ ロ ッ コ リ ー			
に ん に く			
生 し い た け			

注：「仕入金額のうち、販売できなかった金額の割合」には、仕入れ時の減耗及び売れ残って廃棄した部分の金額の割合を記入してください。

3 国産果実のうち、以下の品目の仕入金額、販売金額、仕入金額のうち販売できなかった金額の割合を記入してください。(輸入果実は除く。)

(買掛未払金は仕入金額に、売掛未収金は販売金額に計上してください。)

区 分 \ 項 目	仕 入 金 額 (円)	仕入金額のうち、販売できなかった金額の割合(%)	販 売 金 額 (円)
い ち ご			
メ ロ ン			
み か ん			
り ん ご			
ぶ ど う			
な し			

注：「仕入金額のうち、販売できなかった金額の割合」には、仕入れ時の減耗及び売れ残って廃棄した部分の金額の割合を記入してください。



農林水産省

総務省承認 No. 23513
承認期限 平成16年3月31日まで

## 平成15年 食品流通段階別価格形成調査 青果物仲卸段階経費調査票

この調査は、農林水産省が統計報告調整法第4条第1項の規定に基づき総務省承認を受けた承認統計として実施するものです。  
また、この調査票は統計を作成するためのみに使用するもので、課税など統計以外の目的に使うことは絶対にありませんので、ありのままをご記入くださるようお願いいたします。

局・取りまとめセンター	
-------------	--

調 査 店 舗	(会社名)		
	(店舗名)		
店 舗 所 在 地			
担当者氏名・連絡先	氏 名	Tel	— —

**I 経営概況** (平成15年直近の決算期間(1年間)の状況について記入してください。)

所 属 市 場 名				
店舗の経営組織(該当を○で囲む。)	①個人	②有限会社	③株式会社	④その他の法人
直 近 の 決 算 期 間	年 月 ~ 年 月			
売 場 面 積 ・ 面 積 割 合	㎡ (野菜 %, 果実 %, その他 %)			
卸 売 市 場 外 の 仲 卸 業 施 設	有(施設名) ・ 無			
売 買 参 加 者 交 付 金	(円)			
雇 用	常 雇	. 人		
	臨 時 雇 ・ 日 雇	. 人		

注：「雇用」欄には、青果物の仲卸に関する店舗、管理施設、倉庫施設等の全ての従業者について、以下の内容にそって人数を小数第1位まで記入してください。(例えば、1人のアルバイトを半年間雇用した場合は、このアルバイトは0.5人と計上してください。)  
 「常雇」とは、雇用期間の有無にかかわらず、雇用契約期間が1年以上の者をいいます。  
 「臨時雇」とは、雇用契約期間が1ヶ月以上、1年未満の者をいいます。  
 「日雇」とは、雇用契約期間が1ヶ月未満の者をいいます。

## II 販売費及び一般管理費

(事業決算書を基に平成15年直近の決算期間(1年間)の経費金額について記入してください。)

勘定科目	平成15年直近(1年間)の 経費金額 (円)
① 給料手当	
② 市場使用料	
③ 支払地代	
④ 賃借料	
⑤ 包装材料費	
⑥ 消耗品	
⑦ 保管料	
⑧ 車両燃料費	
⑨ 支払運賃	
⑩ 修繕費	
⑪ 損害保険料	
⑫ 取引通信費	
⑬ 取引交通費	
⑭ 広告宣伝費	
⑮ 接待交際費	
⑯ 水道光熱費	
⑰ 福利厚生費	
⑱ 減価償却費	
⑲ 商品廃棄処分費	
⑳ 租税及び負担金	
㉑ 支払利子	
㉒ 雑費	
㉓ 経費合計	

### 【費目の説明】

- ① 給料手当 : 従業員給料及び事務員給料(アルバイト等を含む。)、通勤手当、賞与など、役員給料手当(店主及び家族の給料を含む。)、退職給与引当金繰入など(役員賞与を含む。)
- ② 市場使用料 : 市場開設者に支払った市場の使用料
- ③ 支払地代 : 店舗、倉庫などの敷地を借り入れている場合に支払った地代(市場外で営業のために要した費用のみ記入する。)
- ④ 賃借料 : 店舗、倉庫、車庫、機器、コンピュータなどの賃借料
- ⑤ 包装材料費 : 包装代、紙・ビニール袋、ひも、テープなどの包装材料費
- ⑥ 消耗品 : 事務用品、作業服、耐用年数1年未満の備品
- ⑦ 保管料 : 商品の保管のために支払った費用
- ⑧ 車両燃料費 : ガソリン代、オイル代など
- ⑨ 支払運賃 : 鉄道、運送会社などへ支払った支払運賃
- ⑩ 修繕費 : 店舗、倉庫、車両、備品などに要した通常の修繕費、また車検に要した費用
- ⑪ 損害保険料 : 火災保険料、自動車保険料(自賠責保険料、任意加入保険料)など
- ⑫ 取引通信費 : 電話代、電報代、切手、はがき代など
- ⑬ 取引交通費 : 交通費、旅費
- ⑭ 広告宣伝費 : 折り込み広告、スタンプ、福引券の費用など
- ⑮ 接待交際費 : 仕入先、得意先などを接待した飲食費や慶弔見舞金など
- ⑯ 水道光熱費 : 電気、ガス、水道代やその他の燃料費
- ⑰ 福利厚生費 : 健康保険料、失業保険料などの法定福利費のうち店主の負担額、店員の慰安などの厚生費、店員に係る慶弔見舞金
- ⑱ 減価償却費 : 建物、冷蔵庫等、機器及び車両設備等営業用の固定資産に対する減価償却費
- ⑲ 商品廃棄処分費 : 商品の仕入減耗及び販売残等に関する廃棄処理費
- ⑳ 租税及び負担金 : 固定資産税、事業税、自動車税、収入印紙代、組合費など(所得税、法人税、住民税は含めない。)
- ㉑ 支払利子 : 借入金の支払利子及び手形の割引料
- ㉒ 雑費 : 税理士への謝金、寄付金及び販売先に後日支払った歩戻し金など上記以外のその他の経費
- ㉓ ①～㉒の合計金額に一致します。

### Ⅲ 店舗等の固定資産

固定資産額について記入してください。店舗、管理施設及び倉庫等の全ての償却資産を対象として平成15年直近の決算期間（1年間）の「期首現在価」を記入してください。

土地は、施設の敷地及び駐車場のうち所有地について、課税対象となった固定資産評価額を記入してください。

管理施設、倉庫等（配送施設を含む。）、土地が複数店舗の共有資産の場合は、調査店舗の総販売額割合から負担額を記入してください。

青果物の負担割合は、倉庫等及び土地について、青果物の使用面積割合を記入してください。

区分	施設 建物・構築物・機械・装置等の固定資産（円）			土地 （円）
	店舗	管理施設	倉庫等	
調査店舗				
うち、青果物の負担割合			( %)	( %)

### Ⅳ 管理施設、配送施設及び倉庫施設の経費

卸売市場外の仲卸業施設を有する場合（「Ⅰ 経営概況」で「有」と記載した場合。）で、市場内の経費と決算がそれぞれ独立している場合は、平成15年直近の決算期間（1年間）の経費と調査対象施設の青果物の負担割合を記入してください。

管理施設、配送施設、倉庫施設が複数店舗の共有資産の場合は、調査店舗の総販売額割合から負担額を記入してください。

青果物の負担割合は、配送施設及び倉庫施設について、青果物の使用面積割合を記入してください。

区分	項目 平成15年直近（1年間）の経費金額（円）	青果物の負担割合（%）
管理施設経費		
配送施設経費		
倉庫施設経費		

### Ⅴ 仕入金額、販売金額（平成15年直近の決算期間（1年間））

1 仕入金額及び販売金額を記入してください。

（買掛未払金は仕入金額に、売掛未収金は販売金額に計上してください。）

合計欄には、店舗で取り扱った商品の全体について、総仕入金額と総販売金額を記入してください。また、店舗で取り扱った生鮮青果物（輸入青果物を含める。）の仕入金額と販売金額について、青果物計、野菜計、果実計欄にそれぞれ記入してください。

区分	項目	仕入金額（円）	販売金額（円）
合	計		
	青果物計		
	野菜計		
	果実計		

2 国産野菜のうち、以下の品目の仕入金額、販売金額、仕入金額のうち販売できなかった金額の割合を記入してください。(輸入野菜は除く。)

(買掛未払金は仕入金額に、売掛未収金は販売金額に計上してください。)

区 分 \ 項 目	仕 入 金 額 (円)	仕入金額のうち、販売できなかった金額の割合(%)	販 売 金 額 (円)
だ い こ ん			
に ん じ ん			
は く さ い			
キ ャ ベ ツ			
ほ う れ ん そ う			
ね ぎ			
な す			
ト マ ト			
き ゆ う り			
ピ ー マ ン			
さ と い も			
た ま ね ぎ			
レ タ ス			
ば れ い し ょ			
ア ス パ ラ ガ ス			
か ぼ ち や			
ブ ロ ッ コ リ ー			
に ん に く			
生 し い た け			

注：「仕入金額のうち、販売できなかった金額の割合」には、仕入れ時の減耗及び売れ残って廃棄した部分の金額の割合を記入してください。

3 国産果実のうち、以下の品目の仕入金額、販売金額、仕入金額のうち販売できなかった金額の割合を記入してください。(輸入果実は除く。)

(買掛未払金は仕入金額に、売掛未収金は販売金額に計上してください。)

区 分 \ 項 目	仕 入 金 額 (円)	仕入金額のうち、販売できなかった金額の割合(%)	販 売 金 額 (円)
い ち ご			
メ ロ ン			
み か ん			
り ん ご			
ぶ ど う			
な し			

注：「仕入金額のうち、販売できなかった金額の割合」には、仕入れ時の減耗及び売れ残って廃棄した部分の金額の割合を記入してください。





総務省承認 No. 2 3 5 1 4  
承認期限 平成16年 3月31日まで

## 平成15年 食品流通段階別価格形成調査 青果物集出荷段階経費調査票

この調査は、農林水産省が統計報告調整法第4条第1項の規定に基づき総務省承認を受けた承認統計として実施するものです。  
また、この調査票は統計を作成するためのみに使用するもので、課税など統計以外の目的に使うことは絶対にありませんので、ありのままをご記入くださるようお願いいたします。

局・取りまとめセンター	
調査品目名	
集出荷団体名	
所在地	
担当者氏名・連絡先	氏名 TEL

以下の調査項目について、平成15年直近の決算期間（1年間）の状況について記入してください。

### I 経営概況

集出荷団体における調査対象施設名	
直近の決算期間	年 月 ～ 年 月
調査品目の出荷時期 (季節区分毎の出荷時期を記入してください。)	年 月 ～ 年 月
	年 月 ～ 年 月
	年 月 ～ 年 月
選別、包装、荷造の主体区分 (該当するものに○印を付けてください。)	① 集出荷団体で行う
	② 生産者が個々に行う
	③ 通いコンテナを使用している
出荷規格区分数（出荷の際の規格区分数を記入してください。）	区 分

注：「通いコンテナを使用している」には、生産者から市場荷受会社まで通いコンテナを使用して集出荷・販売を行った場合について、記入してください。

### II 選別、包装、荷造労働費（調査対象品目のうち市場荷受会社に出荷したものについて記入してください。）

#### 1 集出荷団体で選別、包装、荷造する場合

作業区分	延べ作業人日 ①	労賃単価 ②	労賃支払額 ③=①×②
男	人日	円	円
女			
計			

#### 2 生産者個々に選別、包装、荷造する場合

出荷荷姿	荷姿別出荷箱数 又は個数 ①	1人1日当たり 荷造数（平均）②
	個	個

注：「出荷荷姿」と「荷姿別出荷箱数」を〔Ⅲ〕表から転記した上、荷姿ごとに1人1日当たり荷造数（男女平均）を記入してください。

#### 3 都道府県別労賃単価（センターの担当職員が記入します。）

労賃単価	
------	--

注：1 作業区分別に、1日8時間労働で換算した延べ作業人日、労賃単価、労賃支払額を記入してください。  
2 作業区分が分かれていない場合は、男女別にまとめて、「選別、包装、荷造」として延べ作業人日、労賃単価、労賃支払額を記入してください。

Ⅲ 包装、荷造材料費と検査料（調査対象品目のうち市場荷受会社に出荷したものについて記入してください。）

出 荷 荷 姿							
出 荷 量	箱数又は個数						
	数 量	kg	kg	kg	kg	kg	kg
		数 量	価 格 (円)	数 量	価 格 (円)	数 量	価 格 (円)
荷姿1個当たりで記入してください。	容 器 代 ①	/		/		/	
	個						
	装						
	小 計 ②	/		/		/	
	内						
	装						
	小 計 ③	/		/		/	
	外						
	装						
	小 計 ④	/		/		/	
計	⑤ = ① + ② + ③ + ④						
検 査 料 ⑥							

注： 通いコンテナは、購入している場合は1個当たりの購入額を耐用年数で除した金額を、レンタルしている場合は1個当たりのレンタル料を出荷の際の使用回数で除した金額を、1年間の「容器代」として記入してください。

Ⅳ 固定資産（青果物の集出荷に使用したものについて記入してください。）

資 産	項 目	期 首 現 在 価 (円)	減 価 償 却 費 (円)
施 設 ・ 建 物			
機 械 ・ 器 具			

- 注： 1 施設・建物欄には、集出荷のために所有している集出荷場などが該当します。なお、建物には農協の事務所など負担額がわずかなものは含めません。  
 2 機械・器具の欄には選果機や包装機などが該当します。  
 3 期首現在価の欄には、決算期の開始時期の現在価（過去の減価償却が差し引かれたもの、又は、耐用年数を経過した固定資産は残存価額のみ）を記入してください。  
 4 青果物の集出荷のために所有している上記の施設・建物及び機械・器具それぞれの合計の減価償却額を記入してください。

Ⅴ 販売管理費（一般管理費のうち販売部門に要した金額を記入してください。）

費 目	金 額 (円)	費 目 の 説 明
借 地 料		集荷場など集出荷施設のための敷地の借地料
所有地の見積地代		集出荷施設が所有地にある場合の見積借地料
人 件 費		役員報酬、給料手当、福利厚生費、退職手当引当金
事 務 費		事務用品消耗品、通信費、図書費
業 務 運 営 費		会議費、接待費、広告宣伝費、資料印刷費など（運搬費は除く。）
施 設 費		修繕費、保険料、水道光熱料、賃借料、消耗品など（減価償却費は除く。）
租 税		固定資産税、自動車税、軽自動車税等の物税、消費税
雑 費		上記以外
計		

- 注： 1 決算帳簿の中から、販売部門に要した金額を費目の説明に従って記入してください。  
 2 帳簿上、一般管理費を区分していない場合は、販売部門の担当職員数等により配分した金額を記入してください。

## VI 運送費用と保管料

(調査対象品目について集出荷から市場までに要した運送料について記入してください。)

### 1 運送費用

主な出荷先 項目 輸送手段	( )		( )		( )		( )	
	出荷量 (kg)	1トン当 り運送料 (円)	出荷量 (kg)	1トン当 り運送料 (円)	出荷量 (kg)	1トン当 り運送料 (円)	出荷量 (kg)	1トン当 り運送料 (円)
保冷トラック (外注)								
一般トラック (外注)								
その他	( )保							
	( )保							

主な出荷先 項目 輸送手段	( )		( )		( )		計	
	出荷量 (kg)	1トン当 り運送料 (円)	出荷量 (kg)	1トン当 り運送料 (円)	出荷量 (kg)	1トン当 り運送料 (円)	出荷量 (kg)	1トン当 り運送料 (円)
保冷トラック (外注)								
一般トラック (外注)								
その他	( )保							
	( )保							

- 注： 1 主な出荷先について、出荷先の卸売市場名を記入し、カッコ内にその市場が所在する都道府県名を記入してください。  
 2 出荷量の多い順に輸送手段別に出荷量と、積込料金（荷役料）を含んだ1トン当たり運送料を記入してください。  
 「その他」欄には、トラック（外注）以外の輸送手段について、鉄道、自家用トラック、船舶等の輸送手段を記入し、保冷設備を有するものには枠内の「保」に○印を付けてください。  
 3 自家用トラックで出荷したものについては、トラックで外注したものとして輸送料を見積もって記入してください。  
 4 計には、主な出荷先以外も含めた全体の出荷運送料（単位当たり出荷量、単位当たり運送料）を輸送手段別に記入してください。

### 2 集荷費用（調査対象品目の集荷費を記入してください。）

集 荷 費	円
-------	---

- 注： 1 集荷を運送会社へ外注している場合は、支払い集荷費を記入してください。  
 2 集出荷団体の自家用車で集荷している場合には、集荷費を見積もり計上してください。  
 3 生産者が個々に荷造りしたものを、集荷場に持ち込む場合は、持込運搬費を支払っていただければその金額を、支払っていない場合には集荷費を見積り計上してください。  
 4 生産者がバラのまま集荷場へ持ち込む場合には、見積もり計上せずに「バラ持込」と記入してください。

### 3 保管料（調査対象品目の保管料を記入して下さい。）

保 管 料	円
-------	---

注：調査の対象としている品目のために支払った保管料（倉敷料、入出庫料、保険料など）の合計金額を記入してください。

**VII 代金決済勘定**（調査対象品目で市場荷受会社向けに出荷したものについて記入してください。）

区 分		金 額 (円)
卸売価額（市場の卸売会社向け）		①
販売代金以外の 収入	荷主交付金・出荷奨励金	②
	そ の 他 の 入 金	③
	計	
差 引 額	卸 売 会 社 手 数 料	④
	卸 売 代 金 送 金 料	⑤
	卸売会社立替払運送料	⑥
	上 部 団 体 手 数 料	⑦
	負 担 金	⑧
	計	

- 注：1 卸売価額①欄は市場の卸売会社向け販売金額を記入してください。これは、[VIII]の市場の卸売会社向けの金額④に一致します。  
 2 「上部団体手数料」は、出荷奨励金から天引きされる分も含めます。  
 3 「その他の入金」は、価格補填金、共済見舞金等です。  
 4 「負担金」には、出荷対策費、価格安定費、共済金などを含めます。

**VIII 販売価額**（販売価額について記入してください。）

区 分	金 額 (円)
販 売 額 合 計	①
青 果 物 販 売 額	②
調 査 対 象 品 目 販 売 額	③
市場の卸売会社向け	④
そ の 他 向 け	⑤

- 注：1 「販売額合計」は集出荷団体の販売部門で取り扱った全品目の販売額を、「青果物販売額」はそのうち青果物の販売額を、「調査対象品目販売額」は出荷団体が取り扱った調査品目の販売額を、それぞれ記入してください。  
 2 「調査対象品目販売額」を、「市場の卸売会社向け」と「その他向け」に分けて記入してください。この場合、「市場の卸売会社向け」の金額④は、[VII]の卸売価額①と一致します。

**IX 減耗量**

調 査 対 象 品 目 の 総 集 荷 量 ①	(kg)	調 査 対 象 品 目 の 総 出 荷 量 ②	(kg)	減 耗 量 ① - ②	(kg)
----------------------------	------	----------------------------	------	----------------	------

- 注：1 調査対象品目の市場荷受会社向けとその他向けの合計について、それぞれ記入してください。  
 2 傷み等で出荷に適さず、廃棄等した量を減耗量欄に記入してください。



(円)

- 3 傷み等で出荷できず、廃棄等した場合、処分経費がかかっている場合はその額を記入してください。



## II 販売費及び一般管理費

(事業決算書を基に平成15年直近の決算期間(1年間)の経費金額について記入してください。)

勘定科目	平成15年直近(1年間)の 経費金額 (円)
① 給料手当	
② 支払地代	
③ 賃借料	
④ 包装材料費	
⑤ 消耗品	
⑥ 保管料	
⑦ 車両燃料費	
⑧ 支払運賃	
⑨ 修繕費	
⑩ 損害保険料	
⑪ 取引通信費	
⑫ 取引交通費	
⑬ 広告宣伝費	
⑭ 接待交際費	
⑮ 水道光熱費	
⑯ 福利厚生費	
⑰ 減価償却費	
⑱ 商品廃棄処分費	
⑲ 租税及び負担金	
⑳ 支払利子	
㉑ 雑費	
㉒ 経費合計	

### 【費目の説明】

- ① 給料手当 : 従業員給料及び事務員給料(アルバイト等を含む。)、通勤手当、賞与など、役員給料手当(店主及び家族の給料を含む。)、退職給与引当金繰入など(役員賞与を含む。)
- ② 支払地代 : 店舗、倉庫などの敷地を借り入れている場合に支払った地代
- ③ 賃借料 : 店舗、倉庫、車庫、機器、コンピュータ、等の賃借料
- ④ 包装材料費 : 包装代、紙・ビニール袋、ひも、テープ、氷などの保冷剤、などの包装材料費
- ⑤ 消耗品 : 事務用品、作業服、耐用年数1年未満の備品
- ⑥ 保管料 : 商品の保管のために支払った費用
- ⑦ 車両燃料費 : ガソリン代、オイル代など
- ⑧ 支払運賃 : 鉄道、運送会社などへ支払った支払運賃
- ⑨ 修繕費 : 店舗、倉庫、車両、備品などに要した通常の修繕費、また車検に要した費用
- ⑩ 損害保険料 : 火災保険料、自動車保険料(自賠責保険料、任意加入保険料)など
- ⑪ 取引通信費 : 電話代、電報代、切手、はがき代など
- ⑫ 取引交通費 : 交通費、旅費
- ⑬ 広告宣伝費 : 折り込み広告、スタンプ、福引券の費用など
- ⑭ 接待交際費 : 仕入先、得意先などを接待した飲食費や慶弔見舞金など
- ⑮ 水道光熱費 : 電気、ガス、水道代やその他の燃料費
- ⑯ 福利厚生費 : 健康保険料、失業保険料などの法定福利費のうち店主の負担額、店員の慰安などの厚生費、店員に係る慶弔見舞金
- ⑰ 減価償却費 : 建物、冷蔵庫等、機器及び車両設備等営業用の固定資産に対する減価償却費
- ⑱ 商品廃棄処分費 : 商品の仕入減耗及び販売残に関わる廃棄処理費
- ⑲ 租税及び負担金 : 固定資産税、事業税、自動車税、収入印紙代、組合費など(所得税、法人税、住民税は含めない。)
- ⑳ 支払利子 : 借入金の支払利子及び手形の割引料
- ㉑ 雑費 : 税理士への謝金、寄付金など上記以外のその他の経費
- ㉒ ①～㉑の合計金額に一致します。

### Ⅲ 店舗等の固定資産

固定資産額について記入してください。店舗、管理施設及び倉庫等の全ての償却資産を対象として平成15年直近の決算期間（1年間）の「期首現在価」を記入してください。

土地は、施設の敷地及び駐車場のうち所有地について、課税対象となった固定資産評価額を記入してください。

管理施設、倉庫等（配送施設を含む。）、土地が複数店舗の共有資産の場合は、調査店舗の総販売額割合から負担額を記入してください。

水産物の負担割合は、倉庫等及び土地について、水産物の使用面積割合を記入してください。

区分	施設			土地 (円)
	建物・構築物・機械・装置等の固定資産(円)	店舗	管理施設	
調査店舗				
うち、水産物の負担割合			(      %)	(      %)

### Ⅳ 管理施設、配送施設及び倉庫施設の経費

管理施設、配送施設及び倉庫施設を保有している場合（「Ⅰ経営概況」に記載）で、店舗内の経費と決算がそれぞれ独立している場合は、平成15年直近の決算期間（1年間）の経費と調査対象施設の水産物の負担割合を記入してください。

管理施設、配送施設、倉庫施設が複数店舗の共有資産の場合は、調査店舗の総販売額割合から負担額を記入してください。

水産物の負担割合は、配送施設及び倉庫施設について、水産物の使用面積割合を記入してください。

区分	項目	平成15年直近(1年間)の経費金額(円)	水産物の負担割合(%)
	管理施設経費		
	配送施設経費		
	倉庫施設経費		

### Ⅴ 仕入金額、販売金額（平成15年直近の決算期間（1年間））

#### 1 仕入金額及び販売金額を記入してください。

（買掛未払金は仕入金額に、売掛未収金は販売金額に計上してください。）

合計欄には、店舗で取り扱った商品の全体について、総仕入金額と総販売金額を記入してください。また、水産物とは生鮮、冷凍の魚類、貝類、水産動物、水産加工品等とします。ただし、常温保存が可能な乾物加工品は含めません。

区分	項目	仕入金額(円)	販売金額(円)
合	計		
	うち、水産物計		

2 水産物のうち生鮮、冷凍で扱った以下の魚種について、仕入金額、販売金額、仕入金額のうち販売できなかった金額の割合等を記入してください。

(買掛未払金は仕入金額に、売掛未収金は販売金額に計上してください。)

区分	項目	仕入金額(円)	仕入金額のうち、販売できなかった金額の割合(%)	販売金額(円)	販売形態割合			
					1尾売り(%)	刺身(%)	切り売り(%)	その他(%)
生鮮・冷凍	まぐろ類							
	かつお							
	さけ類							
	いわし類							
	あじ類							
	さば類							
	さんま							
	するめいか							

- 注：1 「さけ類」には、塩蔵を含めます。  
 2 「いわし類」には、しらすは含めないでください。  
 3 「仕入金額のうち、販売できなかった金額の割合」には、売れ残って廃棄した部分の金額の割合を記入してください。  
 4 販売形態は、以下のとおりです。  
 「一尾売り」とは、パック詰め、カット等の処理をせずに、そのままの形態で1尾(杯)ずつ販売する方法をいいます。  
 「刺身」とは、刺身(造り)売りのことをいいます。  
 「切り売り」とは、2枚卸し、3枚卸し、切り身等にカットして販売する方法(刺身(造り)としてカットしたものを除きます。)のことをいいます。  
 「その他」とは、焼き売りなど上記以外の販売方法のことをいいます。





農林水産省

総務省承認 No. 2 3 5 1 6
承認期限 平成16年 3月31日まで

## 平成15年 食品流通段階別価格形成調査 水産物仲卸段階経費調査票

この調査は、農林水産省が統計報告調整法第4条第1項の規定に基づき総務省の承認を受けた承認統計として実施するものです。  
また、この調査票は統計を作成するためのみに使用するもので、課税など統計以外の目的に使うことは絶対にありませんので、ありのままをご記入下さるようお願いいたします。

局・取りまとめセンター	
-------------	--

調 査 店 舗	(会社名) (店舗名)
店 舗 所 在 地	
担当者氏名・連絡先	氏 名 <span style="float: right;">Tel — —</span>

**I 経営概況** (平成15年直近の決算期間(1年間)の状況について記入してください。)

所 属 市 場 名	
店舗の経営組織(該当を○で囲む。)	①個人    ②有限会社    ③株式会社    ④その他の法人
直 近 の 決 算 期 間	年 月 ~ 年 月
売 場 面 積 ・ 面 積 割 合	m <sup>2</sup> (水産物 %、その他 %)
卸 売 市 場 外 の 仲 卸 業 施 設	有(施設名) ・ 無
売 買 参 加 者 交 付 金	(円)
雇 用	常 雇 <span style="float: right;">. 人</span>
	臨 時 雇 ・ 日 雇 <span style="float: right;">. 人</span>

注：「雇用」欄には、水産物の仲卸に関する店舗、管理施設、倉庫施設等の全ての従業者について、以下の内容にそって人数を小数第1位まで記入してください。(例えば、1人のアルバイトを半年間雇用した場合は、このアルバイトは0.5人と計上してください。)  
 「常雇」とは、雇用期間の有無にかかわらず、雇用契約期間が1年以上の者をいいます。  
 「臨時雇」とは、雇用契約期間が1ヶ月以上、1年未満の者をいいます。  
 「日雇」とは、雇用契約期間が1ヶ月未満の者をいいます。

## II 販売費及び一般管理費

(事業決算書を基に平成15年直近の決算期間(1年間)の経費金額について記入してください。)

勘定科目	平成15年直近(1年間)の 経費金額 (円)
① 給料手当	
② 市場使用料	
③ 支払地代	
④ 賃借料	
⑤ 包装材料費	
⑥ 消耗品	
⑦ 保管料	
⑧ 車両燃料費	
⑨ 支払運賃	
⑩ 修繕費	
⑪ 損害保険料	
⑫ 取引通信費	
⑬ 取引交通費	
⑭ 広告宣伝費	
⑮ 接待交際費	
⑯ 水道光熱費	
⑰ 福利厚生費	
⑱ 減価償却費	
⑲ 商品廃棄処分費	
⑳ 租税及び負担金	
㉑ 支払利子	
㉒ 雑費	
㉓ 経費合計	

### 【費目の説明】

- ① 給料手当 : 従業員給料及び事務員給料(アルバイト等を含む。)、通勤手当、賞与など、役員給料手当(店主及び家族の給料を含む。)、退職給与引当金繰入など(役員賞与を含む。)
- ② 市場使用料 : 市場開設者に支払った市場の使用料
- ③ 支払地代 : 店舗、倉庫などの敷地を借り入れている場合に支払った地代(市場外で営業のために要した費用のみ記入する。)
- ④ 賃借料 : 店舗、倉庫、車庫、機器、コンピュータなどの賃借料
- ⑤ 包装材料費 : 包装代、紙・ビニール袋、ひも、テープ、氷などの保冷剤、などの包装材料費
- ⑥ 消耗品 : 事務用品、作業服、耐用年数1年未満の備品
- ⑦ 保管料 : 商品の保管のために支払った費用
- ⑧ 車両燃料費 : ガソリン代、オイル代など
- ⑨ 支払運賃 : 鉄道、運送会社などへ支払った支払運賃
- ⑩ 修繕費 : 店舗、倉庫、車両、備品などに要した通常の修繕費、また車検に要した費用
- ⑪ 損害保険料 : 火災保険料、自動車保険料(自賠責保険料、任意加入保険料)など
- ⑫ 取引通信費 : 電話代、電報代、切手、はがき代など
- ⑬ 取引交通費 : 交通費、旅費
- ⑭ 広告宣伝費 : 折り込み広告、スタンプ、福引券の費用など
- ⑮ 接待交際費 : 仕入先、得意先などを接待した飲食費や慶弔見舞金など
- ⑯ 水道光熱費 : 電気、ガス、水道代やその他の燃料費
- ⑰ 福利厚生費 : 健康保険料、失業保険料などの法定福利費のうち店主の負担額、店員の慰安などの厚生費、店員に係る慶弔見舞金
- ⑱ 減価償却費 : 建物、冷蔵庫等、機器及び車両設備等営業用の固定資産に対する減価償却費
- ⑲ 商品廃棄処分費 : 商品の仕入減耗及び販売残等に関する廃棄処理費
- ⑳ 租税及び負担金 : 固定資産税、事業税、自動車税、収入印紙代、組合費など(所得税、法人税、住民税は含めない。)
- ㉑ 支払利子 : 借入金の支払利子及び手形の割引料
- ㉒ 雑費 : 税理士への謝金、寄付金及び販売先へ後日支払った歩戻し金など上記以外のその他の経費
- ㉓ ①～㉒の合計金額に一致します。

### Ⅲ 店舗等の固定資産

固定資産額について記入してください。店舗、管理施設及び倉庫等のすべての償却資産を対象として平成15年直近の決算期間（1年間）の「期首現在価」を記入してください。  
 土地は、施設の敷地及び駐車場のうち所有地について、課税対象となった固定資産評価額を記入してください。  
 管理施設、倉庫等（配送施設を含む。）、土地が複数店舗の共有資産の場合は、調査店舗の総販売額割合から負担額を記入してください。  
 水産物の負担割合は、倉庫等及び土地について、水産物の使用面積割合を記入してください。

区分	施設			土地 (円)
	建物・構築物・機械・装置等の固定資産(円)			
	店 舗	管 理 施 設	倉 庫 等	
調 査 店 舗				
うち、水産物の負担割合			(           %)	(           %)

### Ⅳ 管理施設、配送施設及び倉庫施設の経費

卸売市場外の仲卸業施設を有する場合（「Ⅰ 経営概況」で「有」と記載した場合。）で市場内の経費と決算がそれぞれ独立している場合は、平成15年直近の決算期間（1年間）の経費と調査対象施設の水産物の負担割合を記入してください。  
 管理施設、配送施設、倉庫施設が複数店舗の共有資産の場合は、調査店舗の総販売額割合から負担額を記入してください。  
 水産物の負担割合は、配送施設及び倉庫施設について、水産物の使用面積割合を記入してください。

区 分	項 目	平成15年直近(1年間)の経費金額(円)	水 産 物 の 負 担 割 合 (%)
	管 理 施 設 経 費		
配 送 施 設 経 費			
倉 庫 施 設 経 費			

### Ⅴ 仕入金額、販売金額(平成15年直近の決算期間(1年間))

1 仕入金額及び販売金額を記入してください。  
 (買掛未払金は仕入金額に、売掛未収金は販売金額に計上してください。)

合計欄には、店舗で取り扱った商品の全体について、総仕入金額と総販売金額を記入してください。  
 また、水産物とは生鮮、冷凍の魚類、貝類、水産動物、水産加工品等とします。ただし、常温保存が可能な乾物加工品は含めません。

区 分	項 目	仕 入 金 額 (円)	販 売 金 額 (円)
	合 計		
	うち、水産物計		

2 水産物のうち生鮮、冷凍で扱った以下の魚種について、仕入金額、販売金額、仕入金額のうち販売できなかった金額の割合を記入してください。

(買掛未払金は仕入金額に、売掛未収金は販売金額に計上してください。)

区 分		項 目	仕 入 金 額 (円)	仕入金額のうち、販売できなかった金額の割合(%)	販 売 金 額 (円)
生 鮮 ・ 冷 凍		ま ぐ ろ 類			
		か つ お			
		さ け 類			
		い わ し 類			
		あ じ 類			
		さ ば 類			
		さ ん ま			
		す る め い か			

注：1 「さけ類」には、塩蔵を含めます。

2 「いわし類」には、しらすは含めないでください。

3 「仕入金額のうち、販売できなかった金額の割合」には、売れ残って廃棄した部分の金額の割合を記入してください。



農林水産省

総務省承認 No. 2 3 5 1 7
承認期限 平成16年3月31日まで

## 平成15年 食品流通段階別価格形成調査 水産物産地出荷段階経費調査票

この調査は、農林水産省が統計報告調査法第4条第1項の規定に基づき総務省承認を受けた承認統計として実施するものです。  
また、この調査票は統計を作成するためのみに使用するもので、課税など統計以外の目的に使うことは絶対にありませんので、ありのままをご記入下さるようお願いします。

局・取りまとめセンター	
-------------	--

産地出荷業者名			
所在地			
担当者氏名・連絡先	氏名	Tel	- -

**I 経営概況**（平成15年直近の決算期間（1年間）の状況について記入してください。）

経営組織（該当を○で囲む。）		①個人	②有限会社	③株式会社	④その他の法人
直近の決算期間		年 月 ~ 年 月			
主にして荷を仕入れる産地卸売市場名					
配 送 施 設		㎡	独立・店舗に併置		
倉 庫 施 設		㎡	独立・店舗に併置		
雇 用	常 雇	. 人			
	臨 時 雇 ・ 日 雇	. 人			

注：「雇用」欄には、水産物の産地出荷業に関係する店舗、管理施設、倉庫施設等の全ての従業者について、以下の内容にそって人数を小数第1位まで記入してください。（例えば、1人のアルバイトを半年間雇用した場合は、このアルバイトは0.5人と計上してください。）  
 「常雇」とは、雇用期間の有無にかかわらず、雇用契約期間が1年以上の者をいいます。  
 「臨時雇」とは、雇用契約期間が1ヶ月以上、1年未満の者をいいます。  
 「日雇」とは、雇用契約期間が1ヶ月未満の者をいいます。

## II 販売費及び一般管理費

(事業決算書を基に平成15年直近の決算期間(1年間)の経費金額について記入してください。)

勘定科目	平成15年直近(1年間)の 経費金額 (円)
① 給料手当	
② 卸売手数料	
③ 支払地代	
④ 賃借料	
⑤ 包装材料費	
⑥ 消耗品	
⑦ 保管料	
⑧ 車両燃料費	
⑨ 支払運賃	
⑩ 修繕費	
⑪ 損害保険料	
⑫ 取引通信費	
⑬ 取引交通費	
⑭ 広告宣伝費	
⑮ 接待交際費	
⑯ 水道光熱費	
⑰ 福利厚生費	
⑱ 減価償却費	
⑲ 商品廃棄処分費	
⑳ 租税及び負担金	
㉑ 支払利子	
㉒ 雑費	
㉓ 経費合計	

### 【費目の説明】

- ① 給料手当 : 従業員給料及び事務員給料(アルバイト等を含む。)、通勤手当、賞与など、役員給料手当(店主及び家族の給料を含む。)、退職給与引当金繰入など(役員賞与を含む。)
- ② 卸売手数料 : 消費地市場に所在する卸売会社が卸売価格から差し引く手数料
- ③ 支払地代 : 店舗、倉庫などの敷地を借りて入れている場合に支払った地代
- ④ 賃借料 : 店舗、倉庫、車庫、機器、コンピュータ、等の賃借料
- ⑤ 包装材料費 : 包装代、紙・ビニール袋、ひも、テープ、氷などの保冷剤、などの包装材料費
- ⑥ 消耗品 : 事務用品、作業服、耐用年数1年未満の備品
- ⑦ 保管料 : 商品の保管のために支払った費用
- ⑧ 車両燃料費 : ガソリン代、オイル代など
- ⑨ 支払運賃 : 鉄道、運送会社などへ支払った支払運賃
- ⑩ 修繕費 : 店舗、倉庫、車両、尾秘などに要した通常の修繕費、また車検に要した費用
- ⑪ 損害保険料 : 火災保険料、自動車保険料(自賠責保険料、任意加入保険料)など
- ⑫ 取引通信費 : 電話代、電報代、切手、はがき代など
- ⑬ 取引交通費 : 交通費、旅費
- ⑭ 広告宣伝費 : 折り込み広告、スタンプ、福引券の費用など
- ⑮ 接待交際費 : 仕入先、得意先などを接待した飲食費や慶弔見舞金など
- ⑯ 水道光熱費 : 電気、ガス、水道代やその他の燃料費
- ⑰ 福利厚生費 : 健康保険料、失業保険料などの法定福利費のうち店主の負担額、店員の慰安などの厚生費、店員に係る慶弔見舞金
- ⑱ 減価償却費 : 建物、冷蔵庫等、機器及び車両設備等営業用の固定資産に対する減価償却費
- ⑲ 商品廃棄処分費 : 商品の仕入減耗及び販売残等に関わる廃棄処理費
- ⑳ 租税及び負担金 : 固定資産税、事業税、自動車税、収入印紙代、組合費など(所得税、法人税、住民税は含めない。)
- ㉑ 支払利子 : 借入金の支払利子及び手形の割引料
- ㉒ 雑費 : 団体手数料、税理士への謝金、寄付金など上記以外のその他の経費
- ㉓ ①～㉒の合計金額に一致します。

### Ⅲ 店舗等の固定資産

固定資産額について記入してください。店舗、管理施設及び倉庫等の全ての償却資産を対象として平成15年直近の決算期間（1年間）の「期首現在価」を記入してください。

土地は、施設の敷地及び駐車場のうち所有地について、課税対象となった固定資産評価額を記入してください。

管理施設、倉庫等（配送施設を含む。）、土地が複数店舗の共有資産の場合は、調査店舗の総販売額割合から負担額を記入してください。

水産物の負担割合は、倉庫等及び土地について、水産物の使用面積割合を記入してください。

区分	施設			土地 (円)
	建物・構築物・機械・装置等の固定資産(円)	管理施設	倉庫等	
調査店舗				
うち、水産物の負担割合			( ) (%)	( ) (%)

### Ⅳ 管理施設、配送施設及び倉庫施設の経費

管理施設、配送施設及び倉庫施設を保有している場合（「Ⅰ経営概況」に記載）で、店舗内の経費と決算がそれぞれ独立している場合は、平成15年直近の決算期間（1年間）の経費と調査対象施設の水産物の負担割合を記入してください。

管理施設、配送施設、倉庫施設が複数店舗の共有資産の場合は、調査店舗の総販売額割合から負担額を記入してください。

水産物の負担割合は、配送施設及び倉庫施設について、水産物の使用面積割合を記入してください。

区分	平成15年直近(1年間)の経費金額(円)	水産物の負担割合(%)
管理施設経費		
配送施設経費		
倉庫施設経費		

### Ⅴ 仕入金額、販売金額(平成15年直近の決算期間(1年間))

1 仕入金額及び販売金額を記入してください。

(買掛未払金は仕入金額に、売掛未収金は販売金額に計上してください。)

合計欄には、店舗で取り扱った商品の全体について、総仕入金額と総販売金額を記入してください。また、水産物とは生鮮、冷凍の魚類、貝類、水産動物、水産加工品等とします。ただし、常温保存が可能な乾物加工品は含めません。

区分	項目	仕入金額(円)	販売金額(円)
合	計		
	うち、水産物計		

2 水産物のうち、生鮮・冷凍で扱った以下の魚種について、仕入金額、販売金額を記入してください。

(買掛未払金は仕入金額に、売掛未収金は販売金額に計上してください。)

区 分	項 目	仕 入 金 額 (円)	販 売 金 額 (円)
生 鮮 ・ 冷 凍	ま ぐ ろ 類		
	か つ お		
	さ け 類		
	い わ し 類		
	あ じ 類		
	さ ば 類		
	さ ん ま		
	す る め い か		

注：1 「さけ類」には、塩蔵を含めます。

2 「いわし類」には、しらすは含めないでください。





農林水産省

総務省承認 No. 23518  
承認期限 平成16年3月31日まで

# 平成15年 食品流通段階別価格形成調査 水産物産地卸売段階経費調査票

この調査は、農林水産省が統計報告調整法第4条第1項の規定に基づき総務省承認を受けた承認統計として実施するものです。  
また、この調査票は統計を作成するためのみに使用するもので、課税など統計以外の目的に使うことは絶対にありませんので、ありのままをご記入下さるようお願いします。

局・取りまとめセンター

産地卸売業者（団体）名	
所在地	
担当者氏名・連絡先	氏名 Tel - -
調査対象の産地卸売市場名	

以下の調査項目について、平成15年直近の決算期間（1年間）の状況について記入してください。

## I 経営概況

直近の決算期間	年 月 ~ 年 月
---------	-----------

## II 販売・管理等の経費

### 1 包装荷造材料費

（産地卸売市場で選別等を行い、箱詰め等をした場合について、この包装・荷造にかかった材料費について記入してください。）

包装荷造材料費	円
---------	---

- 注：1 調査対象卸売市場で出荷に使用した材料（容器類、外装材料、氷などの保冷剤等）の全ての金額について記入してください。
- 2 容器類には、使用した「発泡スチロール箱」、「木箱」、「ポリパック」、「ビニール袋」などの出荷に使用する容器類の全てです。また、「レッテル」、「釘」、「バンド」、「ビニールテープ」などの容器の外側に用いる外装材料及び氷などの保冷剤も全て含めます。

### 2 出荷運送費

出荷運送費	円
-------	---

注：他の産地卸売市場等に出荷した際の運送費を記入してください。なお、自家用トラックで出荷したものについては、トラックを外注したものとして運送費を見積もってください。

## II 販売・管理等の経費（つづき）

### 3 集荷費用

集荷費	円
-----	---

- 注：1 集荷を運送会社へ外注している場合は、支払集荷費を記入してください。  
 2 産地卸売業者の自家用車で集荷している場合には、集荷費を見積り計上してください。  
 3 漁業者が個々に産地卸売市場に持込む場合には、持込み運送費を支払っていればその金額を、支払っていない場合には集荷費を見積り計上してください。

### 4 保管料

保管料	円
-----	---

注：水産物の保管料（倉敷料、入出庫料、保険料など）の合計金額を記入してください。

### 5 廃棄処分費

（出荷できず廃棄したものに処分経費がかかっている場合はその金額を記入してください。）

廃棄処分費	円
-------	---

### 6 販売管理費

（決算帳簿の一般管理費の中から、水産物販売部門に要した金額を費目の説明に従って記入してください。）

費目	金額（円）	費目の説明
借地料		水産物の集出荷施設のための敷地の借地料
所有地の見積地代		集出荷施設が所有地にある場合の見積借地料
人件費		役員報酬、給料手当、福利厚生費、退職引当金
事務費		事務用消耗品、通信費、図書費
業務運営費		会議費、接待費、広告宣伝費、資料印刷費など（運搬費は除く。）
施設費		修繕費、保険料、賃借料、消耗品など（減価償却費は除く。）
水道光熱費		電気、ガス、水道料金等
租税		固定資産税、自動車税、軽自動車税等の物税、消費税
雑費		上記以外
計		

## III 固定資産（水産物の集出荷に使用したものについて記入してください。）

資産名	項目	期首現在価（円）	減価償却費（円）
施設	・ 建物		
機械	・ 器具		

- 注：1 施設・建物欄には、集出荷のために所有している集出荷場などが該当します。なお、建物には漁協の事務所など卸売にかかる負担額がわずかなものは含めません。  
 2 期首現在価の欄には、決算期の開始時期の現在価（過去の減価償却が差し引かれたもの、又は、耐用年数を経過した固定資産は残存価格のみ）を記入してください。  
 3 水産物の産地卸のために所有している施設・建物及び機械・器具それぞれの合計の減価償却額を記入してください。

#### IV 代金決済勘定

卸売手数料には、水産物の卸売を行った際の卸売手数料の収入金額と手数料率について記入してください。  
 その他の控除経費には、産地卸売業者（漁協）が水揚料、選別料等を卸売手数料以外に販売金額から控除している場合はその金額を一括して記入してください。

区 分	金 額 (円)	手 数 料 率 (%)
卸 売 手 数 料		
そ の 他 の 控 除 経 費		

#### V 産地卸売市場の卸売(販売)数量及び卸売価額(販売金額)

合計欄には、市場で取り扱った商品の全体について、卸売価額（販売金額）を記入してください。  
 また、水産物計とは生鮮、冷凍の魚類、貝類、水産動物等とします。ただし、常温保存が可能な乾物加工品は含めません。  
 以下の魚種については、生鮮・冷凍で取り扱ったものについて卸売数量及び卸売価額（販売金額）を記入してください。

区 分	卸 売 ( 販 売 ) 数 量 (ト)	卸 売 価 額 ( 販 売 金 額 ) (千円)
合 計		
うち、水産物計		
うち、まぐろ類		
かつお		
さけ類		
いわし類		
あじ類		
さば類		
さんま		
するめいか		

- 注：1 「さけ類」には、塩蔵を含めます。  
 2 「いわし類」には、しらすは含めないでください。